学校番号	T0106

平成３１年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史Ａ	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	日本史Ａ　（東京書籍）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じる
・歴史的事象に「なぜ」という視点を持つ
・歴史を背景とした日本の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える

２　学習の到達目標

・諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う
・日本の歴史を世界の歴史と関連させながら理解する
・現代のさまざまな問題を近現代史の出来事や流れの中でとらえ、より深く理解する力をつける
・日本の歴史を地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日本史的な事象・事物に興味関心を持ち、能動的な形で表現することができる	日本史の学習を通し、その時代におきた歴史的事象を考察・理解しレポートや発表をする事ができる。また、現代社会の諸課題を歴史的観点から考察・理解することができる	教科書、インターネットなどから必要な情報を探し出すことができる	日本史上の事柄を理解し､その知識をつけている
評価方法	ワークシート 授業中の発言・態度 定期考査	ワークシート 授業中の発言・態度 定期考査	ワークシート 授業中の発言・態度 定期考査	ワークシート 授業中の発言 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	開国までのあゆみ	・古代の日本 ・開国までの日本	○ ○	○	 ○	○ ○	a:古代の日本に興味・関心を高めようとしている b:設定された主題について多面的に考察し、その結果を表現できる c:設定された主題について教科書などから必要な情報を探し出すことができる d:設定された主題について理解し、その知識を修得している	ワークシート 授業中の発言 定期考査
前期	国際情勢の変化と明治維新	・明治維新 ・立憲国家の成立	○ ○	○	 ○	○ ○	a:明治維新に興味・関心を高めようとしている b:設定された主題について多面的に考察し、その結果を表現できる c:設定された主題について教科書などから必要な情報を探し出すことができる d:設定された主題について理解し、その知識を修得している	ワークシート 授業中の発言 定期考査
後期	日清戦争と日露戦争	・日清戦争と近代社会 ・日露戦争と帝国日本	○ ○	○	 ○	○ ○	a:日清・日露戦争に興味・関心を高めようとしている b:設定された主題について多面的に考察し、その結果を表現できる c:設定された主題について教科書などから必要な情報を探し出すことができる d:設定された主題について理解し、その知識を修得している	ワークシート 授業中の発言 定期考査
後期	第一次世界大戦と第二次世界大戦	・第一次世界大戦と帝国日本 ・第二次世界大戦と日本 ・大戦後の高度経済成長と石油危機	○ ○	○	 ○	○ ○	a:二度の世界大戦に興味・関心を高めようとしている b:設定された主題について多面的に考察し、その結果を表現できる c:設定された主題について教科書などから必要な情報を探し出すことができる d:設定された主題について理解し、その知識を修得している	ワークシート 授業中の発言 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。